

エコテクノ 2010 の出展について（開催報告）

エコテクノ 2010 は、北九州市と（財）西日本産業貿易コンベンション協会の主催で開催され、毎年 3 万人を超える入場者がある九州最大のビジネス展示会です。

九州だけでなく、関東や関西からも関係者が集まる全国区の展示会で、今年は、九州最大規模の国際会議である第 10 回環黄海経済・技術交流会議をはじめ、様々な国際会議が同時開催されました。

環境モデル都市としての北九州市の「環境力」と、1 億トンを超える海上貨物の取扱実績、なかでも日本有数の内航フェリー・RORO サービスの拠点である北九州港の環境に優しい「港湾力」を最大限に活用し、低炭素社会の実現と北九州港を利用するメーカーの国際競争力強化及び低炭素化に取り組む北九州市港湾空港局の環境関連の物流施策を紹介しました。

記

- 1 会 期 平成 22 年 10 月 13 日（水）～ 15 日（金） 10 時～ 17 時
- 2 会 場 1) 展示会場 西日本総合展示場新館
2) セミナー会場 西日本総合展示場・北九州国際会議場
- 3 主 催 北九州市、（財）西日本産業貿易コンベンション協会
- 4 出展内容 1) 出展規模 2 小間（3 m × 6 m = 18 m²）
2) 主な出展物 パネル展示、DVD 放映、船舶の模型（キャリム）の展示、
3) モーダルシフトアンケートの実施
- 5 主な展示内容
 - 1) 北九州港の充実した内航フェリー RORO 航路の紹介
旅客フェリーが計 1 日 6 往復する北九州港は国内屈指のフェリー基地です。北九州市では、平成 18 年度から北九州港を利用したモーダルシフト（フェリー等環境に優しい輸送手段への転換）に対して補助金を交付しています。
平成 21 年度にこの補助制度を活用した 24 件の事業に適用され、なかでも、フェリーを活用した申請が大幅（8 件 22 件）に増加しました。
 - 2) 北九州市 × 風力発電産業 = 「グリーンエネルギーポートひびき」
世界で年率 30% の成長を誇る一大産業である風力発電産業は、環境とアジアをキーワードとする北九州市の成長戦略にマッチしています。
地球温暖化対策、エネルギー安定供給、経済成長（産業育成、雇用促進、技術開発）などに大きく寄与する風力発電の誘致を進めています。
 - 3) 環境に配慮した超精密機器の海外向け一貫輸送の拠点「北九州港」
北九州港を拠点に、使い捨ての梱包資材を大幅に削減した超精密機器の画期的な海外向け一貫輸送サービスが精密機械装置メーカーの高い評価を受け、実績を上げています。
このサービスを提供しているのは北九州市門司区に物流センターを持つ「キャリムエンジニアリング株式会社（本社：東京）」です。
財務省の貿易統計によると、平成 22 年 4 月までの半導体等製造装置輸出の取扱量ベースの実績で、全国シェア 20.1% で全国 2 位となるなど、北九州港は精密機械輸出の国内有数の拠点となっています。
 - 4) モーダルシフトアンケートの実施

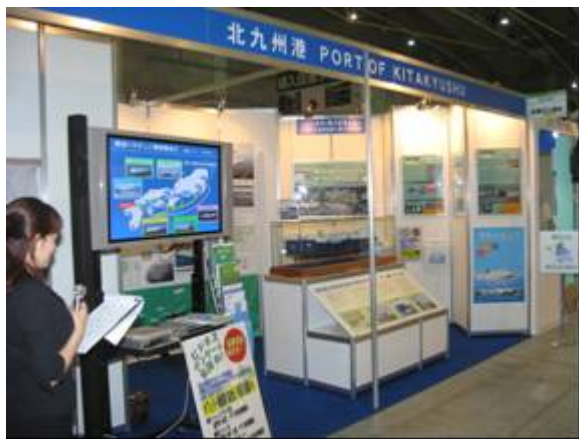
環境ビジネス展示会である「エコテクノ」の会場で、モーダルシフトに関心のある荷主を対象としたアンケートを実施しました。アンケートには、地元の内航フェリー、RORO船社5社が賞品を提供いただきました。

アンケート回答者の中の希望者には、11月19日(金)に開催する「国内フェリー・RORO物流セミナー」の案内状をお送りします。

5) スーパーエコシップ「海光丸」の公開

今年4月、北九州市に本社がある船会社(株式会社 ジェネック)が建造したCO2排出量が従来船と比べ10%削減されたスーパーエコシップ「海光丸」が就航しました。

北九州市で毎年開催される、西日本最大の環境ビジネス展示会「エコテクノ2010」で、海からの低炭素化をアピールするため、北九州市港湾空港局がこれを機に寄港を要請し、実現の運びとなりました。



港湾空港局ブース



スーパーエコシップ「海光丸」の説明会